高雄山神護寺 弘法大師空海が唐より帰国後真言宗立宗の構想を練った。平安時代の和気清麻呂の創建による古い歴史をもつ。寺宝も多く秋には紅葉の名所となる。

高山寺 栄西によってもたらされた茶の種が日本で始めて蒔かれた茶園が残る。建築では鎌倉時代初期の優雅造の様式を残す石水院がある。

高山寺に伝わる鳥獣戯画◀

西明寺 神護寺の別院として釈迦如来を祀る。清滝川の清流を前に深山の趣が味わえる。

天竜寺 南北朝時代、後醍醐天皇の菩提を弔うため足利尊氏寺と夢窓国士により開山。この資金のため尊氏は元との交易を再開した。京都五山の第一位として隆盛をふるったが幕府の衰退とともに衰え明治維新の廃仏で焼かれた。伽藍を生かした

嵐山 百人一首で名高い小倉山と嵐山のあいだにかかる。亀山上皇が月夜の晩に"くまなき月の渡るに似る"といった故事から、この美しい名がついた。小倉山、嵐山がおりなす、たおやかな風景を訪れる人が多い。

渡月橋

嵯峨野

平安京以前より新羅からの渡来人秦氏の生活圏だった地域。5世紀頃から渡来人の移住がはじまり、土木、灌漑、農耕、養蚕、機織りといった大陸の先進技術が伝わった。8世紀には広隆寺がつくられ、文化的な成熟期を迎える。

現在は京都の奥座敷、世界的な観光地として人も多いが一歩踏み出すと、周囲には穏やかな田園風景が広がる。

トロッコ列車 嵯峨駅からトロッコ亀岡駅まで7.3ｋｍを約25分で結ぶ。

落柿舎 俳人、向井去来の居屋。質素簡潔それでいて自由なくらしが見てとれる。芭蕉も度々訪れ嵯峨日記を残した。

二尊院 釈迦如来と阿弥陀仏を祀ることから二尊院。法然が専修念仏をこの寺で広げた。総門は伏見城から移築された。

祇王寺 平家物語に語られた白拍子、祇王の庵。平清盛の寵愛をうけ、やがて逐われてこの地でくらした。

化野念仏寺 昔、死者を葬る場所で人里離れた山懐は静寂で死者の眠る場所に、ふさわしかったのだろう。火葬ではなく風葬にされた。8000体ちかくの羅漢や石仏が供えられている。

清涼寺 三国伝来の等身大の釈迦如来をまつりこの像を造立した時の記録が残る。4月には嵯峨大念仏狂言が催される。

大覚寺 平安時代、嵯峨天皇の離宮(別荘)として造営された。後宇田天皇の時代には御所としても使われた。この時代の遺品が多数伝えられている。

直指庵 隠元禅師を師とする独湛禅師が"直指伝心"を旨として創建した禅庵。嵯峨の小径の奥、竹林の中にある。「思いで帖」というノートに思いのたけを記す女性も多い。

仁和寺 代々親王が法灯をつぐ門跡寺院の総称。金堂は御所の紫宸殿を移築したもので徳川家光の時代に復興がなされた。

妙心寺 禅宗の七堂伽藍を整え、周囲に47院の塔頭寺院を配している。臨済宗妙心派の本山として大応国師、大燈国師を始めとする多くの名僧の伝統を継承している。辺りは寺院都市ともよべる壮大な景観を今もなお保っている。

双ケ丘 徒然草を執筆した吉田兼好の草庵があった。平野に残された浸食残丘で嵯峨野の遠望に秀でている。

名前/ふりがな

血液型

学校名

未知の土地を訪れる前に、その土地について知ろうとすることは、土地特有の自然、歴史、言葉といった様々な習慣を尊重することでもあります。こうした研修を重ねて理解が深まれば、その旅は自ずと謙虚な訪問となり、やがて各自が安全な旅をする事にもつながります。これは日帰の学習でも宇宙旅行でも同じ事で、旅は知性の鏡と言われる通り、知的な環境を整えて出かける旅は、より深い知性を育む事になります。この地図では手技を駆使した鳥瞰図と平面図を備えることで、より立体的な土地のイメージが組み立てられるよう設計されています。この地図をつかって、より多くの発見に出会える事を願っています。

京都班別行動地図　定価 188円(税別)
2008年11月5日　第1刷発行
2014年2月5日　第7刷発行
編集発行　社団法人 日本移動教室協会
Educational Travel Service ets.or.jp
〒101-0052 千代田区神田小川町2-6
TEL 03-3233-1212　FAX 03-3233-1213